

2016年9月27日

【Japan Cancer Forum 2016】
アンケート結果の報告

2016年8月6日（土）・7日（日）コンgresクエア日本橋 2F・3F フロアーにて開催されました表題フォーラムのアンケート結果を、ご報告申し上げます。1,672名の方にお申し込み頂き、当日は2,106名の方が参加し（延べ5,704名）うち、260名の方からご意見を頂きました。（回収率12.3%）

頂きましたコメントは、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。但し、判読が難しいもの、掲載が不適切と考えられる数件のコメントについては、割愛させて頂いております事、ご了承下さい。

当セミナーにて参加者の方々から頂きましたご寄付は728,680円（内レモネードスタンドへのご寄付は70,355円でした）。頂きましたご寄付はCNJのがん啓発活動などを運営する資金に充てさせて頂きます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございました。

（1）今回のフォーラムはどこでお知りになりましたか？（複数回答可）

① CNJ ホームページのイベント告知	37.7%
② CNJ メールマガジン	10.8%
③ キャンサーチャンネルの告知	2.7%
④ Twitter・facebook等のSNS	11.9%
⑤ 出展ブース団体からの案内	3.8%
⑥ CNJ以外の支援団体・患者会からのお知らせ	10.0%
⑦ 登壇者からの情報	4.6%
⑧ 友人・知人に誘われて	17.3%
⑨ 新聞・雑誌などメディアの告知	3.8%
⑩ 病院でのポスター告知など	14.2%
⑪ その他（ブログからのリンク、CNJからの郵送物（BEC養成講座）、日本臨床腫瘍学会、学会後のイベント、大学内のポスター、昨年参加、健康食品店の店頭など）	5.0%
無記入	5.4%

(2) あなたのお立場を教えてください。(複数回答可)

① 患者 (a 治療開始前)	1.2%
(b 通院治療中)	24.6%
(c 治療後フォロー中5年以内)	17.7%
(d 治療後5年以上経過)	8.8%
(無記入)	3.1%
② 患者の家族	17.7%
③ 患者の友人	4.6%
④ 医療関係者 (a 医師)	1.5%
(b 看護師)	10.0%
(c 薬剤師)	4.6%
(d その他 学生 生保 医療事務 理学療法士 作業療法士 治験コーディネーター 医療ソーシャルワーカー 介護 歯科医師など)	7.7%
(無記入)	3.8%
⑤ CNJ 会員	0.4%
⑥ BEC・CIN・CSS 受講者	1.5%
⑦ ヘルスケア関連企業勤務	5.8%
⑧ プレス関係者	0.0%
⑨ その他 (患者会主催者 透析患者 製薬 NPO 学生 保険など)	5.4%
無記入	1.5%

(3) 全体を通して今回のイベントに満足されましたか？

① 大変満足	26.9%
② 満足	55.8%
③ どちらとも言えない	5.4%
④ 少し不満	3.1%
⑤ 不満	0.8%
無記入	6.9%

■理由

【患者】

(治療開始前)

☆大変満足

- ・治療開始前で色々違っていたが、自分なりの今後の方針が見えてきたこと。

☆満足

- 初めての参加で多くの情報が得られた。
- 休憩時間が少ない。トイレに行く、ホールの移動に不便。食事できるスペースがない。プログラムはどれも興味あるもので、内容も易しすぎず難しすぎず良かったです。
- たくさんのプログラムの中から、ピンポイントの講義が聞けて、とても勉強になりました。

(通院治療中)

☆大変満足

- 最新のがんを取り巻く情報が多く聞けた。また治療の話だけでなく在宅ケアや高齢者の問題などの話を聞けた。
- 多様な講演を無料で一度に聞ける機会を設けていただき大変素晴らしい。
- プログラム内容が多岐にわたり、色々な知識を得ることができました。
- このイベントがボランティアで運営されていると知り、感動しました。肺がんの治療の研究のスピードが早いと聞き、希望がわきました。
- 演題が多く選択できるのが良かった。
- 様々な分野の話が一度に聞けたこと。各分野の最新の知識を実際の治療をしている先生方から聞く事ができたこと。
- 新しいお薬（今後承認するであろう）の効果について。
- 情報として意味があったし、色んなこれからの方向を見つけられた。
- 詳しいことが分かって良かった。
- ニボルマブの副作用について。
- たくさんのスタッフさん、先生方の厚意のもと、チョイスしながら講演を伺えて為になりました。（同じ時間帯に聞きたいものが複数ある時は迷いました。）
- わかり易い内容でした。

☆満足

- 昨年に比べて会場が狭い。食事できる場所など、周辺情報マップがプログラムに記載されていると助かる。休日で辺鄙な所になる場合。
- 年々改善する生存率の状況などの情報を得られ、安心した。
- 移動が楽でした。
- がん患者は多いときくが、実際職場にほとんどいない。自分の身近にもいないです。またあえて率先して自らはがんサバイバーということも出来ない中で、同じ話題、状況の方達と時間を共有できたのが良かった。
- 自分の主治医の講演があった。最新情報を知ることができた。
- 普段の外来治療の時間では先生が忙しそうで、問題点や質問を手短にするのが目いっぱい状態。話を聞いたり、勉強会的なものは、今後積極的にまた明るく生きていくためにも私にとっては必要だと思っているため。
- 今の治療方法に疑問があったのですが、適切な治療だと認識できて安心しましたので満足です。

- 医師から最新の医療情報を聞いたこと。(主治医からの説明はほとんどないため)。
- お話を伺いたかったが出来なかったセクションがありました。
- 色々な先生方の話を聞く事が出来たので。
- 病院では患者が多く、ゆっくりと細かい状況について、主治医の先生に聞く時間があまりないので、今回は色々と自分なりに勉強になりよかったです。
- 最新の情報が知れるので良かった。
- 専門の先生からのご説明が大変わかりやすかったです。
- 抗がん剤、薬物療法について、もう少し詳しくお話を伺いたかったですが、大変興味深い内容で勉強になりました。
- 各講義ともとてもわかりやすく参考になりました。
- もう少しずつ時間があっても良かったと思う。
- 食事の工夫が必要なことがわかった。
- 新たな視点も得られた。

☆どちらともいえない

- お弁当うらやましかった。
- 総合受付の人数が少ない。
- 内容は良いのですが、朝の受付でどこに並び、何がどうなっているのか不明で 8 時 30 分に着いていたのにランチョンがぎりぎりとなったりしました。
- スキルス胃がんの講演については、話し手病院の歴史の話はなくてよい。がんの治療についての説明が駆け足ではしより気味で不満が残った。
- 時間が少し短かったです。

☆少し不満

- 聞きたかった講義券が取れなかったこと。
- 誘導が良くない。よってどこで何をやっているか、受付はどこかすら、自分でいちいち確認しないとわからなかった。皆さんボランティアで頑張っているのですが、もっと声出してアナウンスはしつこいほどにやっても良いのでは？
- 質問の時間が少ない。

(治療後フォロー中 5 年以内)

☆大変満足

- とても豪華なプログラム。がんの学びのフルコースが用意されている気がしたから。
- 色々なトピックスが提供されていて関心のあるものを選んでよかった。基本、入退場自由は良かったです。
- 知りたいことがそのまま演目になっていて嬉しかった。これからも知りえた事を取り入れて長く生きていきたい。
- 初めての参加でしたが、バリバリ治療中の時に来たかったという思いと、これからのついても考える機会になりました。

- ・在宅移行や疼痛緩和についてよく分かりました。

☆満足

- ・幅広いお話が聞けて良かった。スタッフの対応が良かった。
- ・免疫チェックポイント阻害薬など、旬のテーマを聞いた。
- ・とても勉強になる2日間でした。
- ・悪性骨軟部腫瘍は発症する身体の部位も多く、小児から年配者と年齢もまちまち、治療方法もレアなケースで切除手術等、受けるすべも限られている。もっと世の中に肉腫という病気の存在を知ってほしいと改めて思った。知識が広がりました。
- ・これまで知らなかった情報や団体の存在を知ることができた。
- ・会場も綺麗で内容も充実していました。
- ・同じような境遇の方々とお会いできた。
- ・専門の方の生の声が聞けて良かった。時間がもっとあったら良かったです。
- ・前回より各ブースが小さくて狭くなっていて窮屈でした。2日間に拡大されたのはとても良かったです。
- ・先生方がここですと指す部分が片方しか見れない。収容人数が少なくて残念でした。
- ・大変勉強になりました。
- ・空調が全体的にちょっと寒すぎました。サバイバーズメークのスタッフの皆さん、ありがとうございます。次回以降、申し込み方法をもっと良い方法にすると更に良いと思いました。

☆どちらとも言えない

- ・術後化学療法について知りたかったので、どちらともいえません。
- ・会場が狭く受付などの案内も分かりにくかった。

☆少し不満

- ・早くから待たないと立ち見になってしまう。整理券を配るか席を予約するようには出来ないか。15分前までに来なければ予約しても開放するとかでも良いから。
- ・展示ブースの対応が悪い←話が長い。待たされる。仲間同士でお話は休憩室でお願いします。

(治療後5年以上経過)

☆大変満足

- ・患者会の方とウェブ上の文字だけでなく実際にお話をするすることができる貴重な機会を得られました。
- ・がんの治療法について多くの知識を得ることができたので。

☆満足

- ・役に立つ内容も多く良かったです。

- さまざまな内容の講演を1日を通して聞く事が出来て有益でした。
- 2日間に分かれたのが良かったのか悪かったのか、1日目は急用で参加できず残念でした。
- 新しい情報が得られるから。
- 乳がんもサイバーストークもずっと立っていなければならず、疲れました。内容は特に乳がんは最新情報を聞くことができ良かったです。
- 自身のスケジュールが都合がつかず、2日目の最後のクロージングセッションのみの参加となってしまいました。それでも中身の濃い時間を過ごし学ぶことが出来ました。ありがとうございます。

(無記入)

☆大変満足

- 大変満足しています。無料でこれだけの素晴らしい先生方のお話を聞くことができ、嬉しいの一言です。
- 限られた時間の中で、適確にご発表を頂き、質問にもご回答いただいたこと。

☆満足

- 内容も濃く、楽しめる内容でもあった。

☆どちらとも言えない

- 本当は昨年のように1日にまとめて欲しかった。

【患者の家族】

☆大変満足

- 普段なかなか機会がない中、一般の人にもわかりやすく説明していただけることは大変ありがたい。
- 専門家の考えを効率的に聞いて有用だったため。
- 無料でアクセスの良いところで開催してくれるのがありがたい。
- 多くのがんについて専門家からの話を具体例をもって聞いたこと。
- 良い情報を得ることができました。

☆満足

- 大変満足にしなかったのはただひとつ、狭いです。去年の会場の方が良かったのでは。
- 内容はとても良かったのですが、質疑応答のしやすいシステムや雰囲気作りの工夫が欲しいと思った。
- どの先生方も準備が丁寧。誠実で熱心。時間の配分は改善の余地がありそう。小児がんはQ&Aの時間不足。先生方と議論できる場があると良い。
- スタッフの皆様やブース出展の種類も素晴らしいです。

- がんで悩んでいる人やそれを支援している人がこんなにたくさんいるんだと励まされたから。
- 理解、関心が深まった。
- 肺がん薬物療法に関しては既に知っている内容でした。もう少し将来に突っ込んだ内容を知りたかったです。
- どうしてわからなくていた部分を知る事ができたから。知らなかった事を知る事が出来たから。
- 色々ながんについての情報を知ってよかった。
- がんサバイバーさんの生の声を聞いたり、専門課（ドクター）の意見を聞けたり、とても有意義な会だと感じました。
- 席に座れず後ろに立っての聴講になりました。廊下でスタッフの方が話されていましたが、講演者の声が聞き取りにくくなり、大変困りました。他の方も責めるような目でスタッフの方々を見る瞬間が度々ありました。次項静かにしていただければ助かります。

【患者の友人】

☆満足

- 既に知っている事が多かったが、何度も聞くことにより、理解や記憶になることが良かった。家でインターネットなどで調べると、興味があるものしか見たり聞いたりしないが、実際に足を運んでくると、空いている時間に最初興味がなかったプログラムに出ようと思うようになり、出してみて良かったと思った。

【医療関係者】

（医師）

☆満足

- 気楽に聞けました。どの学会もそうですが、聞きたいプログラムが重なることが多い。今回も重なって残念。

（看護師）

☆大変満足

- 一般向けに分かりやすく説明していただけるので、自己の学習の復習にもなり、最新の医療も知ることができた。
- 難しい内容もありましたが、アップデートな情報に大満足でした。
- 参加しやすいし、内容が充実している。

☆満足

- 自分のわからなかった事が理解出来た。
- 乳がんの講師の方々の説明が分かりやすく理解できたと思います。質問に対するお答えも時間がとっていただけてよかったと思います。私もがんサポート室に勤務し、患者様の相談に対応しており、大変参考になりました。

- ・色んながんについて学べる環境があるのは良い。無料で参加出来る点も好ましい。

(薬剤師)

☆大変満足

- ・今年の参加は難しいかと思いましたが、活動報告の機会を頂き、ありがとうございました。全体の内容が多岐にわたりとても興味深いものばかりでした。
- ・無料でプロフェッショナルの先生方の情報を聞く事ができたので。

☆満足

- ・医療者向けのプログラムも作ってほしいです。

(その他)

☆大変満足

- ・内容がわかりやすく具体的であった。

☆満足

- ・駅直通、直結は便利。
- ・様々なプログラムがあり、先生方の講義も丁寧で分かり易かったです。
- ・知識のない人でも理解ができるようなわかり易い内容であった。

【ヘルスケア関連企業勤務】

- ・専門領域から患者の視点まで幅広く聞くことが出来、本当に参加して良かったです。

【その他】

☆大変満足

- ・正しい情報を取得する事が出来た。ひとつのがんだけではなく、色んながんについての情報を2日間で学べた。

☆満足

- ・がんについて深く知る機会、考える機会を得られました。

☆どちらとも言えない

- ・興味のあるセッションが初日にあった。初日には参加出来なかったから。

(4) ー昨年の AKIBA Cancer Forum 2014 に参加されましたか？

① 参加した	10.0%
② 存在を知らなかったので参加しなかった	81.2%
③ 存在を知っていたが参加しなかった	5.4%

無記入	3.1%
-----	------

(5) 昨年の AKIBA Cancer Forum 2015 に参加されましたか？

① 参加した	21.5%
② 存在を知らなかったので参加しなかった	63.1%
③ 存在を知っていたが参加しなかった	12.7%
無記入	2.3%

(6) 来年もこのようなフォーラムの開催を希望しますか？

① 強く希望する	55.8%
② 希望する	38.8%
③ どちらとも言えない	2.7%
④ あまり希望しない	0.0%
⑤ 必要ない	0.4%
無記入	1.9%

(7) 来年の Japan Cancer Forum で、取り上げてほしいテーマがあればお書きください。

【患者】

(治療開始前)

- ・引き続き膀胱がん。
- ・大変勉強になり、ありがとうございました。感謝しております。(立ち見が出ない会場にしていただけるとさらにありがたいです。)

(通院治療中)

- ・個別化治療の最前線。毎年治療は進化しているので毎年のテーマになると思っています。
- ・漠然とした言い方だが「転移」。
- ・がん告知、治療中、治療後、それぞれの心のもち方、心のケア。
- ・免疫療法と放射線治療についての枠をもと大きくとって欲しい。腎盂癌についてプログラムを作って欲しい。
- ・当事者と仕事。
- ・治療の最新情報。
- ・がんと就労。がんと運動。(ヨガクラスなど参加できるものがまたあれば良いと思います。)
- ・ワトソン。ナノマシン。
- ・がんサバイバーの結婚生活、夫婦生活などとりあげてほしい。私は結婚5年目がんで子

供が出来ないことで離婚しました。そんな境遇、夫婦問題など聞きたいです。

- がん患者の親を持つ子供に対するケア、終末期、患者会活動、アドバンスケアプランニング、ピアサポート。
- 乳房再建のお話と、再建手術をされた方の手術跡などを見せて頂くコーナーがあると嬉しいです。リンパ浮腫予防のためのリンパマッサージ講座。
- 乳がんの治療方法について。(年々進歩しているとのことなので、最新の方法を知りたいです。)
- がんになっても幸せになれる社会を。肺がん治療の最新。
- 血液がん。免疫療法。
- その時点での標準治療、先進医療、話題の手段についてのお話。
- 終末期の患者への対応の仕方。アメリカやヨーロッパの医療現場の実際。
- 手術、抗がん剤、放射線などの治療による副作用、後遺症とその対処法。
- 最新のニュース。
- これからも不安はついていきますが、穏やかに過ごす方法など。新しい治療方法など。
- 新しいお薬のこと。
- がんと栄養、のような日々の生活に関わる面を。
- セカンドオピニオンを受診する不安やどこに行けばよいのか？がん難民への不安。
- 30~40代の就労、既婚者の人生設計について。婦人科以外の女性のがん患者の声。
- ステージ4の患者向けのセッションを増やしてほしい。
- 介護保険などの情報。
- 大腸がんをもっと早い時間帯で希望します。無理だと思いたすがすみません。
- 私も希少がんジストで今年参加しました。友人が歯肉がんになってしまいました。希少がんの各テーマを増やして下さい。
- 腎臓がん。
- 免疫療法の進歩。
- 若年性乳がんに関する講演があると嬉しいです。

(治療後フォロー中5年以内)

- 最先端のこと。治療方法、抗がん剤、発見など全般。希少がんのこと。尿膜管がんのことなど。
- 希少がん。ドラックラグの話。膵臓神経内分泌腫瘍。
- 旬のテーマが聞きたい。
- 緩和ケア、アドバンスケアプランニングについて。
- 悪性骨軟部腫瘍(肉腫)。がんと費用。がん患者と教育、あるいは就労について。
- 両側乳がんの乳房再建。がんと心のケア。人間関係に特化した内容で開催してほしい。私自身健康は友人との関係をどう続けていけば良いか悩んでいる。
- 血液がん(特にMDS)。骨髄移植後の生活。サバイバーの体験談。
- 乳がんセッションは満席で会場が狭く感じました。来年はサブタイプに分けて細かく対応してほしいです。

- 再発、転移について。
- 重なって聞けなかったので、ホルモン療法、がん患者さんと調剤薬局は来年も希望します。薬剤師の話を聞きたいです。
- 大腸がんについて色々知りたい。切除した後、ストマになる人、ならない人。薬でどこまで治るの？
- 免疫療法のこと。食事療法のこと。など。(医学とは違った話があれば)
- 乳房再建。今年も取り上げられていますが、その日は参加できないのと、再建された方の生の声が聞きたい。
- 術後化学療法の意義。
- 放射線治療の副作用について。
- リヴィングウィル協会とのコラボでセッションあるといいなと思います。
- 乳がん関連。
- ホルモン剤による副作用対策です。今回は満席だと言われ、断られたので。•がんと漢方。もっと遅い時間にして下さい。
- がんとリハビリテーション。
- 免疫チェックポイント阻害薬の1年後の状況のアップデート。
- 予約制でよいので体験型のイベントがあるといい。またお医者さんでがんになった方のお話を聞いてみたい。秋葉原の時より会場が狭いかもしれないが、交通の便がよく場所が良い。
- 転移が見つかった患者の病院選び。セカンドオピニオンを受けるべきかどうかなど(乳がん)。

(治療後5年以上経過)

- 代替療法などはこの会は受け入れていないのでしょうか？
- がんを知る上で分子生物学、分子遺伝学の知識があると、より理解が深まると考えます。よって、これらをテーマにした講座を希望します。
- 乳がんと遺伝について。
- 希少ながんの種類もお願いします。
- 乳がん、卵巣がん、大腸がんの治療法。終活について。
- 認知症患者のがん。

(無記入)

- ピアサポーターになるには。
- 化学療法の進展。
- 抗がん体質を作る上で効果的な運動について。

【患者の家族】

- 皮膚、医療費、医療制度、先進医療など。
- 血液がんの進化した治療法。

- 人工知能（AI）の治療法助言の現状（臨床試験）と今後について。IBMワトソンのようなシステムが早く誰でも利用できるようにならないか。
- がんに効く食べ物。生活習慣。
- 医療制度。介護保険。診療報酬。
- 家族や本人ががん患者ではない、という立場の人がどんなサポートが出来るのか。医療サイドの方が一般の方々や厚労省などに望むこと。
- 転移のことについて。（特に肺がん）
- MDS。
- 頭頸部がん。肺がん。食道がん。
- 病院選びの基準。
- がんが慢性疾患になる可能性。今後の緩和ケア（痛みに対する麻薬以外の）可能性。
- 希少がん。ユーイング肉腫。
- 肺がん。脳腫瘍。皮膚がん。がんと仕事。胃がん。がん患者の心のケア（本人・周囲）
- 肺がん。
- 薬の副作用について。緩和ケアについて←日曜日しか来られず聞けなかったので残念です。
- 術後の抗がん剤の選択。化学的療法。
- 抗がん剤の副作用についてその対策の最新の状況を知りたい。
- 漢方薬、代替療法について、基礎編、応用編と分けて講座を開いてほしかった（他の講座も同様。）
- 胆道がん。
- 死生観。
- ハイパーサーミアについて。
- 医療情報源としてはインターネットが多いとききました。「最新の」「検索数の多い」などの医療情報についてはどうでしょうか？
- 岩瀬先生の在宅移行ケア

【患者の友人】

- 原爆。チェルノブイリ。福島とがん。
- がん治療の地域格差について。
- 臨床心理士の登壇を希望します。
- インターネットの活用の方法

【医療関係者】

（医師）

- 胚細胞腫瘍について。
- 去年はがんに関する映画があり、感銘を覚えました。施設により限界があるかもしれませんが、あれば良いです。

(看護師)

- 親ががんである子供のケアに関するもの。(親の立場から告知に関するものなど)
- がんと妊孕性。がんと就労(再就職について詳しい内容で)元の就労形態に戻れる患者が少ないので。
- がんの看護について。
- 抗がん剤治療について。
- 肉腫(できれば子宮肉腫)についてもう少し時間をとっていただきたいです。出席したものが重なっていて残念でした。
- がんの代替療法。もっと予防についてのテーマをやってほしい。がんの食事療法。がんにかからないことが大切。(根本はこっち)
- 化学療法と妊孕性について。
- 地域包括ケア。看取り。
- 看護師向けにエンゼルケアについて講演希望します。終末期のむかえ方や体の変化。
- 在宅に関する物(ケア・治療・訪問看護に必要となる情報)。最新情報。
- 各科別の化学療法(Dr側、Ns側)

(薬剤師)

- 海外のアドボケイトの方との交流。
- 悪性リンパ腫。
- リンパ腫のケア方法。
- リエゾン関係。

(その他)

- 抗がん剤の種類について。抗がん剤における副作用対策。
- 働く世代の経済面の問題。こどもが患者、へのケア。Faへのケア。
- 告知のあり方。チームによる支援。外来化学療法と生活支援と生活マネージメント。乳房再建をもっと重厚に。緩和ケアの初期介入と在宅支援。
- 入院、在宅で療養を受ける患者様方に対する医療チームのアプローチについて(特にリハ)。

(無記入)

- 免疫チェックポイント使用者のその後。パネリスト、パネラー形式でよかったこと、悪かったことを知りたいです。

【ヘルスケア関連企業勤務】

- 仕事の両立、利用できるサービス、商品、制度など暮らしの質を高める工夫。
- 免疫療法、幹細胞治療の有用性について。
- 放射線、重粒子線治療。

【その他】

- デスエンディングについて、専門家のお話を聞いてみたいです。
- 昨年行っていた手術の体験イベントをまたやっていただきたいです。医療を身近に感じることが出来、大変興味深かったです。

(8) 本イベントに参加してのご感想・ご意見をご記載下さい。

【患者】

(治療開始前)

- とても役に立ちました。今後の治療に活かします。

(通院治療中)

- 今年も大変勉強になりました。ありがとうございました。これからもキャンサーフォーラムが継続されることを期待します。寄付も少額ですがいたしました。またよろしくお願ひします。個人的には秋葉原より日本橋の会場の方がいいです。日曜のランチョンセミナーの整理券の配布の仕方が大変手際悪かったです。並んでいた列がごちゃごちゃになってしまいました。早く来て並んでいたのに。
- 肝がんで転移性肝がんの説明をして欲しかった。聞きたいセッションが重なっており半分くらい聞けなかった。「大腸がんの外科的治療」で直腸吻合のビデオを全編見たかった。「大腸がんの薬物療法」で2部制にして全ての内容を聞きたかった。(本日の内容は1部で本日割愛された項目を2部として欲しい。)
- 先生、スタッフ、ボランティアでやって出来てるといふことで、私患者にとってはこの機会本当にありがたく感じています。質問させていただく時間もありませんでしたが、可能であれば質問ブースコーナーを別室で設けて欲しいと思います。
- このイベントを毎年やっていることは知りませんでした。多くの人がそうだと思います。何か広告宣伝方法を検討してほしい。
- 初めてで、時間に間に合わなかったのが心残りです。静岡県東部なのですが乳がん体験者の集まりがないので、乳がんに対しての講義は良かったと思います。時間によってホルモン治療の件が聞けるといいと思いましたが、もっとイベントに対してアピールしてほしいです。
- お弁当はとても嬉しいですが(私の希望するセッションは売り切れでもらえませんでした)余裕があるなら会場を広くしてほしい。去年も立ち見でした。会場移動も皆さん力強くぶつかってくるので怖い。動線がひとつしかない狭い通路を遠慮しながら身を守りながら急いで立ち見。録画しているならストーリーミングでいいから別室で座って参加させて欲しい。別室からでも質問は出来るのだし。
- 見たいものが重なってしまうのが残念。色々な勉強が出来るのは魅力ですが。
- 最新の治療薬動向を知ることができ、有益であった。イベント継続を期待いたします。
- ランチョンセミナーの整理券配布方法は問題ありと思ひました。早くに来ていても誘導

が悪いためにあとから来た人が先になっていたり、どこの列に並ぶのか、どう列を移動させるのか、あの狭いスペースで混乱していました。こんなことなら事前申込制にすべきです。昨年より活気を感じず2日あっても間延びしているように思えた。場所も狭い。冷房も効きすぎて寒すぎる。昨年と講義の内容にさほどの変化を感じなかった。ランチョンセミナーの会場も席が少なく、お弁当持ってウロウロ。お弁当ある人優先で席誘導してもらえると助かったのに、と思いました。今回はいろいろ残念です。

- ランチセッションで整理券をもらえなかった場合でも会場に入れるのかというアナウンスがなく、残念でした。
- 今回、AYA世代という言葉、初めて知りました。私も25才で乳がんになり、32才、元気に生きています。今回若い人のがんサバイバーの人の話を聞いて改めて元気をもらいました。悲観、不安ばかり感じて日々生きていたので感謝します。ありがとうございました。
- ランチョンセミナーはお弁当の関係で行きたいところにいけなかったのがとても残念でした。先生のお話が早口でメモがおいつかない。希望者は有料でいいので印刷した資料をもらえるようにしてほしい。
- 8/7(日) 乳がんのお話の室内の冷房が効きすぎて、相当寒かったです。(その後頭痛がしました)。お弁当お茶を無料でいただいたことは感謝しています。(内容も薬膳で嬉しいです) 日本橋駅のB9~こちらへ向かいましたが、1~2箇所位にプラカードを持ったり、場所案内のお知らせが貼ってあっても良かったと思います。(外へ出てしまったので) 乳房再建の佐武先生の講義は分かりやすくて大変良かったです。
- 7日、開場時、行列の交通整理が出来ていなかった。早くから並んでいたのに割り込みされ、不愉快だった。スタッフのアナウンスが全く聞こえなく、後ろの方々が割り込んでいたので、改善すべき。寄付を受付けるのはかまわないが、ランチョンセミナーにしなかったら経費削減になるのでは？
- リレーフォーライフのセッションに参加して、がんと戦う勇気がさらにわいてきました。がんと向き合う社会で、色んな問題を乗り越えて、がんになっても幸せになれる社会を作っていかなければならないと思いました。
- 血液がん(白血病)の部屋は立ち見の人がたくさんいました。細かい病種(急性、慢性、その他)に分けても立ち見の人が多いうようなので、次年度はもう少し広い部屋で、時間も長くしていただきたい。それほど患者は多くなり、情報も求めているので。
- 場所、内容の豊かさに感謝と御礼を申し上げます。
- 講演内容は大変良かったが会場が狭く、冷房がききすぎ大変寒かった。会場を大きくしてほしい。机がなく筆記が出来ないのも残念でした。1講演あたりの時間が50分と短い。せめて70分は必要。受講できて感謝しています。ブースも良かった。講演ごとに評価するようにして下さい。2日目の朝は大変混乱した。
- とても参考になりました。ありがとうございました。今後は参加した人同士が交流できる機会、場が出来るとさらに良いと思います。同じ時間帯で聞けないものもあったので、後でインターネットで見られるのは助かります。
- エンディングの話、なかなか出来ない事なので聞く事が出来、良かった。会場が寒かっ

た。狭い。・スタッフの皆様と各先生方、お忙しい中を私達患者の為に分かりやすく、かかりつけ病院ではあまり説明をしてくれないことを丁寧に説明くださり、ありがとうございました。これからももっと前をしっかりと見て元気に日々を過ごしていこうと心に決めました。頑張ります。

- がんの療養。一人の方が口頭で質問され、個人的な話を長々とやり取りされている方がいらした。10分以上、その方一人のやり取りに終始されていました。こういう席で時間が限られている中、個人的な質問はマナー違反と思います。
- 会場に人が入りきらない状態だったので、もう少しだけ広いスペースだと良かった。また罹患してから数ヶ月なのであまり情報や知識がないので、色々学べてよかった。また交流の場にもなり良かった。
- 私は2015年6月にがんを発症、手術、放射線治療など、日々多忙すぎて、イベントのことは2014、2015共に全く知りませんでした。私は地方からこのイベントに参加、会場は毎年移動してくださるほうありがたいです。地方からだ足代（移動費）も高額なため、私のように遠方からも参加は少ないかも。地方の方にもこんなイベントを知っていただく必要はあるかも。寄付を集めるためにも地方開催希望します。
- 患者側も自ら情報を手に入れていくことが治療への向き合い方などにプラスに働くと思いますので、このようなイベントに参加することが出来るのは非常にありがたいと感じています。イベントの運営につきまして、当日の受付方法など、もう少しわかりやすくHPなどで告知していただけたらよかったと思います。（朝、会場に到着したら何の列か分からないまま並んでしまいました）
- 本の展示が各臓器別になっていたのが購入しやすかった。
- 第一線でがん治療を行っている先生の皆様のお話が聞けて本当に嬉しく思います。このような機会を設けて運営して下さる方々に心から御礼申し上げます。
- 1日目、対策はしていたが、かなり寒く、1コマ講演によっては2コマ過ごすのが大変だった。撮影禁止だったと思うが、内容によってはスライドをスマホで撮っている人も何人かいて気になった。パンフの呼びかけだけでは足りないのではと思った。地方から来るので、もう少し遅くの開始だとありがたいです。やりたいテーマはたくさんあるかと思いますが。
- エアコンが強すぎて身体の芯から冷えてしまった。患者も多く来場していると思うのでそのあたりを配慮していただけるとありがたいです。（カーディガンを持って来ましたが寒すぎてホッカイロを使いました）2日目はひざ掛けを持ってきます。デリケートなセッションのときの質問票の集配の仕方に配慮を（質問者が特定されないように）デリケートな質問は自分の身体の状態を公の場で言いにくいので特定されたくなくて質問状を出せなかった。参加させていただいて良かったです。ありがとうございました。
- もっと参加したいプログラムがありましたが、全部は参加出来なかったのが残念でした。
- 私もスタッフとしてお手伝いしたくなった。ありがとうございました。
- 病気に対して逃げていた自分がいましたが、講義を聞いて改めて立ち向かう勇気をもらったような気がします。これからもずっと続けてほしいと思います。ただこれからの課題として、スタッフの指示がいまいち（弁当券で並んでいたのに混乱したなど）。席がな

くて退室せざるを得なかった（体力がなく 2 時間近く立ってられない）。次回に期待します。

- 会場が広いことを願います。また休憩用の椅子が多くあればと思います。
- 室温の調整に苦労しましたので、是非工夫していただきたい。（特に初日）2 日目の入館手続き、アナウンスの声が小さく、誘導があいまいとなり残念であった。スタッフの皆さん、大変な中御疲れ様でした。
- ホルモン療法の副作用対策が定員で参加できず残念でした。ホールA、Bで良かったのではと思います。
- ホルモン療法のセミナーで山内先生には実際に来ていただいて生の声が聞きたかったです。
- 狭いルームで立ち見は苦しい。入れ替えがスムーズに行かず廊下が混乱していた。
- AYA世代、結婚や出産に関する悩みを持つという点で、39 歳まで（40 代も？）を日本での定義に入れてほしいと思いました。「子供を持てるかもわからないけど、自分がおばあちゃんになれるのかもわからない」という言葉にすごく共感しました。再発、転移におびえながら生きなければならない時間の長さを思うと、それも AYA 世代の悩みの深さだと思います。そのストレスの中で、治療を続け、ライフステージを上がっていくことの大変さ、理解できる人が支えられると良いなと思いました。私は幸いにも卵子凍結をしてから治療に入ることができましたが、産めたとしても大人にならないうちに、子供を残して死ななければならないかもしれないと思うと、産んでよかったのだろうかという悩みと戦っています。治療さえ終われば産めると思って待っている家族の期待に応えたい気持ちもあるし、もちろん自分も欲しいのだけど。辛いのでふたをしていた気持ちをもう一度整理しなくては、と思いました。
- とてもいいお話が多かったのですが、時間の関係だと思いますが、進み方が早く、メモが間に合わなくて残念です。質問の時間も足りないようでした。
- セミナー室の冷房が寒すぎる。参加者に言われる前に温度の調節をして欲しい。「臨床試験情報の探し方」は専門家、関係者向けの説明のように見受けられ、患者目線に立っていなかった。より具体的な検索事例を多く提示して欲しかった。特に平易な内容のもの。「臨床試験情報」の最大の問題は一般人、患者でも分かるように平易な文章（医療専門用語、医薬品番号などの不親切な記載、説明が付加されていないなど）で、情報が掲載される必要があること。やはり国のサイトでないとそういう情報提供が出来ないのかな、という気がする。ならば、国に積極的に働きかけ願いたい。
- U-Streamなどでライブ配信をしてほしい。

（治療後フォロー中 5 年以内）

- 講師の先生がとてもしっかりと準備をされている事に全体を通して感動しました。短い時間なのでポイントを絞って話して下さって良かった。一般論のように広い話をされるより具体的な話が聞けたプログラムがとても参考になった。（がんと漢方薬）お話しする内容半分にして参加者とやりとりする感じにした方が良かった。

- 貴重な機会を頂きありがとうございました。時間の制限があるので詳しく聞けないので、パワーポイントか資料があるとゆっくりと読み返せると思います。よろしくお願ひします。一人で戦っていると思わないように頑張っていきたいです。
- ボランティアの方々へ本当にご苦勞様です。来年も開催できるようささやかながら寄付させて頂きます。自分が罹患しているがんのテーマは正直物足りない講演もありましたが、それ以外のテーマは勉強になりました。
- レモネードスタンドの位置がわかりずらく探していました。JCF＝レモネードスタンドが顔になっていると思うので、是非もっと正面で開催してほしいです。休憩スペースがゼロなのも、患者対象のイベントとしては考えさせられました。是非来年の開催と改善を心より願っております。
- がんを取り巻く環境で、小児がんの場合は進学や進級などの問題。就労者は復職や受けられるべき制度等、知ることにより、より安心した暮らしが出来るはず。今後も多くの情報を収集して多くの患者とタグを組んで活動していきたい。
- 一切の費用がかからず参加でき、大変ありがたいです。生きた正しい情報が得られるので心強いです。心のケアの中で、がんを経験したということは経験したことのない人より、先を行っている。(表現が違ったかも)だから、自分の経験を伝えていって欲しいという言葉があり、私自身は辛いときも落ち込むときもまだあるけれど、伝えていくという行動をとれるようになれば良いと思った。
- 血液がんは「がん」というくくりの中ではまだまだ存在感が薄いと感じた。
- メンタル面、栄養面に関してのプログラムを増やしてほしい。
- 参加費無料、講演者の方々も無償でやっていただいていることに驚きました。多くの専門家の方々の最新のお話が聞けて、参考に出来るが多かったです。素晴らしい場だと思います。今後も続けていってほしい。地方在住ですので、有償でも良いのでWebでも見れると嬉しいです。(もうありますか?)
- 楽しく参加できました。もう少し質問タイムを。ドクターと直接話せる場も欲しかった。
- 様々ながん患者がいて元気を頂きました。色々な活動やサークルの存在も発見できたので、何かの役に立てればと思いました。
- BEC養成講座を受けているので、現在活動されている方の生の報告が聞けたのはとても参考になりました。BEC認定を受けるべくがんばり、認定後の活動について色々やりたいことが浮かんで来て、先輩方にアイデアの卵をプレゼントしていただいた気分です。
- がんはブドウ糖から増えていくと聞いていますが、栄養の時には末期の方のお話で、現在の自分には当てはまりませんでした。不安な事ばかりで文章もまとまりなくてすみません。
- 自分でもネットなどで調べたりしてきたけれども、知らないことや間違っていたこともあり、勉強になりました。
- このようなイベントを開催いただきありがとうございます。無料ではなく1人500円の参加費でもいいのではないかと思います。2日間全て受講できる。本当に協力していただいたドクター、CNJ、その他全てのボランティアスタッフ、団体の皆様に感謝です。熱海から来て良かったです。また来年も必ず来ます。わずかながら寄付もさせていただき

ます。

- ・昨年のACFのほうが開催日も1日で、遠方から参加する身にとってはありがたかったし、もっとたくさんのお話を聞くことが出来たと思いました。募金の仕方が協力しづらい感じ。参加費を少しでもとった方がいいのに、と思います。

- ・初めて参加したのに、がっかりする事ばかりです。次回からは患者さんを優先にしたイベントにして下さい。聞きたくて無理してきて立ちっ放しで逆に具合悪くなります。他のイベントでは患者さんが優先で椅子は全員分用意されており、立たされるような事はありませんでした。付き添いの人は別の所に座れるスペースもありました。この意見が次回のイベントに活かされてもらえば嬉しいです。

- ・乳がん学会への参加もしているが、こちらの方がセミナーにゆとりがあり、またお話が大変理解しやすくてよい。学会では（素人向けセミナーがあり、私はそれを望んでいません、同じ意見の知人も大勢います）薬事法で規制されすぎて勉強したくても制限がかかり不満であった。薬事法のかからないこの企画のほう素晴らしく、分かりやすくて専門に近い内容が聞けるので、今後も毎年続けて欲しいです。ぜひお願いします。あくまでも医療者側だけでなく患者側の不安、不明点など話が真にありがたい。

- ・肺がん薬物療法のセッションで、8/5にアメリカで公表されたニボルマブの初発適用の治療結果についても速報として触れていただいて、今の最新の状況を知ることができて大変良かったです。プレゼンテーションのpptをネットにアップしていただくとありがたいです。

- ・終了時間がせまってくると鈴を鳴らすお部屋もあったけれど少し耳障りでした。前列の関係者の席などで「あと5分」というような紙を見せるというような音の出ないもので対応していただくとありがたいです。

- ・この様なイベントに参加するのは初めてだったので、色々考えさせられました。免疫療法のお話が聞いて良かったです。ただ冷房がきつすぎて寒かったです。

- ・8/7、3Fのブース辺りの人達でおしゃべりしていてホールCの講演の音がきこえない。少し静かにしてもらおうよう注意して欲しかった。

- ・次回はヘアードネーション紹介のブースをオープンして皆さんに広めて頂きたいです。

- ・今日のイベントを楽しみにしていました。仕事で忙しい毎日ですけど、今日来ることが良かったです。色々な講演を聞く事が出来てよかったです。

- ・色々ながんのフォーラムをやってくださるだけでなく、家族側や災害時などにおける患者の影響と備えを考えるなど、治療の側面とは違った視点でのプログラムもあり、勉強になりました。

- ・腕にはめるバンドですが、入院中に着用するものを思い出してしまいます。もう少し違う形状なら良いのですが。

（治療後5年以上経過）

- ・たくさんプログラムがあり、参加したいものが重なっていて残念でした。スタッフの方のご苦勞に感謝します。少し長めの休憩時間があると展示ブースもゆっくり見れるので良いと思いますが。朝の一般入場の整理の方法がうまく出来ておらず、先に来ていた

人が後になった方もいました。

- 自分が経験したがん種以外の疾病についても知識を得られる貴重なチャンスをいただき、ありがとうございます。
- たくさんの講演を一日で聞く事が出来て、大変勉強になり、充実感がありました。ただ盛りだくさんだけに時間がせわしなかったような気がします。人数が多かったので次の開場の前には待っていないと席がない講演もあり、お手洗いの都合もあるので、休憩時間をもう少しただけるとありがたいです。午前中は冷房がききすぎでした。暑い中2日間に渡るフォーラムで主催者の方々、講演者の方々、大変だったと思います。ありがとうございました。お弁当もおいしかったです。
- 2日目だけでしたが受付時の混雑がちょっとびっくりした。ランチョンセミナーも嬉しいのですが、受付とお弁当引換券配布がもう少しスムーズに行く方法を次回は考えていただけると良いと思います。
- 具体的な手術の画像や動画も見られて勉強になった。
- 長時間（110分のプログラム）の時は、開始時と開始から1時間ほど経ったときに場内の温度が異なるので、できれば空調を調節していただけるとありがたいです。8/7の乳がんの会場は後半からとても寒く、暖めようと腕をさすっている方、「寒いね」とお話しされている方がいらっしゃいました。運営の方々には早朝から頭が下がりますが、気を配っていただくと助かります。
- スタッフ、ボランティアの皆様、ありがとうございました。次回に向けていくつか検討をお願いしたいことがあります。会議室のドアは閉めて下さい。立ち見でドアのそばで聞かなければいけないのに、外の声がうるさかったです。席をキープしたままの人がいる場合（多分一緒に来られた方のために）遠慮していただきたいです。
- 昨年、母を肺がんで亡くし、自身は子宮頸がん初期で日帰り手術のみの治療で済みましたが、こういったフォーラムや活動に参加するまでの「はじめの一步」がもっと敷居が高いものと思いつつ、でも興味はあり、友人ががんになり前向きに情報発信していく中で、本フォーラムを知り参加しました。医療従事者などでないといけない内容かと思っていましたが、分かりやすく知ることが出来ました。何より明るい雰囲気の前向きな活動と出会えてよかったです。
- OCTのような取り組みは一人一人のがん患者に生きる力を発表を聞かせて頂く者に感動を与えてくれる良いプログラムだと思います。継続させていってほしいと思います。ありがとうございました。ランチ券を配って下さってありがとうございました。おいしかったです。券の配り方に工夫が必要であると思いました。
- 聞きたい講演が重複し、あきらめたものもいくつもありませんでした。ネット配信がありがたいです。
- 昨年は医療関係者の方が多かったように思い、また、席取りをしていました。がん患者と思わしき方が立って辛そうでした。今年は会場も大きくなり良かったです。
- もう1時間開始と終了を早めてほしい。（最終が18:50終了は遅い）
- (25)の有賀先生のお話が聞き取り易く説明が具体的で分かりやすく、話し方の面でも勉強になりました。

(無記入)

- 寒かった。メイク&フォトは受付方法や時間などを明確にしていただけたらよかった。
- 私はがん患者ですがこうした機会でがんに対する理解が進むことによる病気への安心感と治療への自信が高まります。元気を頂戴しました。ありがとうございます。
- 大変満足しています。効率的に情報収集し、治療において主治医と話をする際の知識として役立てていきたいと思えます。最後にありがとうございます。来年も是非開催を期待しております。それまでは私も治療に集中してがんばります。

【患者の家族】

- 今回は各部屋が狭いです。メモを取るのに机があった方がいいですが、限られた数のみ。席も足りず。もう少し広いところがいいと思えます。とはいえ、無料でこれだけのお話が聞けるのはありがたいです。来年開催はありがたいです。席の作り方、頑張ってお考え下さい。
- ありがとうございます。
- とても感謝しています。ありがとうございます。
- 有名な先生が最新の情報を話してくれるのは助かります。ぜひ続けてもらいたいです。
- 土曜日は仕事で参加出来なかったのが残念です。土日でプログラムに偏りがあるように思えますので、そういった面でも善処していただければ。また会場の都合でしようが、イベントを待っている間、ずっと立っているのも患者さんにとって辛いのでは。(私は家族なので大丈夫でしたが)
- 先生方は皆さん誠実で熱心でありがたかった。小児脳腫瘍は時間が足りない。
- ボランティア中心の活動と伺い驚きました。素晴らしいです。ありがとうございました。また世の中の方々がこんなにがんに対して高い関心をもっていることにも驚きました。
- 骨髄移植には4種類方法があるが、今ではどれを選んでも治療成績に差がないことがわかり、驚いた。
- ホールCの座席の配置について、壁際の座席をひとつ空け、壁側にも通路を作るとより移動しやすいと思えます。(初日)→2日目には改善されていました。
- こんなにも大々的な企画を実行して下さいありがとうございます。がん患者の家族として、どうしたらよいか模索中でしたが、たくさんの答えやヒント、勇気をいただきました。
- 様々、多くの方の厚意によって成立していると強く感じました。本当に心より感謝申し上げます。一人でも多くの方が知識を蓄え、より理解し、社会や政治に反映されるような力、流れが生み出せるといいなと思えました。
- 今回初めて参加しましたが、なかなか知りたい情報が得られないことが多かったのですが、今回、欲しい情報が得られました。また来年も来られたらいいなあと思えます。
- 最新の治療のことやあまりなじみのないがんについての知識も少しついた。クローゼングセッションが面白かったです。
- ありがとうございます。

- 冷房が少し強い気がしました。
- 実際のオペの動画を見れたことは貴重だった。
- 有意義な催しだと思います。今後も継続して下さい。
- 漢方薬、代替医療は、あまりに初歩的な内容で物足りなかった。もっと具体的な薬や治療法に踏み込んで欲しかった。肺がん、免疫療法は、講演は良かったが、質問のまとめ方がシンポジウム、学会のようだった。オブジーボの使うタイミングなど質問自体は興味深かったが、個別の質問にダイレクトに答えて欲しかった。多くの参加者にとって専門課に率直に質問できる機会はめったにない。賞状を渡すなど不要では。その時間があるなら質問に答えてほしい。会費をとってもよいのではないか。
- 抗がん剤の治験に参加しました。治験の結果を説明する冊子は頂きましたが、わかりにくく不要です。このようなイベントで詳しく説明していただけるとありがたく思います。このようなイベントを開催していただき、本当にありがとうございました。
- スライドの下の方がよく見えないので、もう少し上の方にスライドを表示してほしい。お願いします。
- 会場で出会った方に聞いたのですが、去年は休憩スペース、食事ができる場所があったとのことでした。来年は是非昼食等ができるスペースのある会場が良いです。お弁当付きセッションですが、本来参加したかったプログラムを希望したのですが、お弁当のチケットが残っておらず、残ったプログラムへの参加となりました。お弁当を無料で準備するとのことですが、他の部分にお金を使われた方が良いと思います。何種類も必要ないのではないのでしょうか？寄付を講義毎、お願いしているのですから。
- 素晴らしいと思います。
- 講演を録画してインターネット上にアップされている事が素晴らしいと思います。
- 皆さんの活動に感動しました。ありがとうございました。

【患者の友人】

- このようなイベントを無料で開催されていることは素晴らしいと思います。ありがとうございます。医師と患者の思いに隔たりがあることはどうしようもないのかと思う。個人の考え、やはり最後は一人一人個人の心であると思う。病気に対してのみでなく、健康であったとしてもどう生きるか、そういうふうに常に精神を強く保てる人は少ない。しかし日常の生活でほとんどの人がくじけてしまう。こういったイベントなどを開催していただき参加することで、力をもらえと思った。
- 胃がんで闘病中の知人がおり自分に病気についての知識がほとんどなかったので参加しようと思った。そんなに多くのプログラムには出られなかったが、各がんの講義のようなプログラムがあるのは面白いと思うし、一般市民がもっとがんについて関心・知識をもつためにも重要だと思う。がんサバイバーは自分が気付かないだけで周りにけっこういるのかもしれないと感じた。
- 臨床医とがんサバイバー両方の話を数多く聴けてとても良かった。無償で講演して下さいる先生、ボランティアの方々に御礼申し上げます。冷房が強かったことは改善してください。

- 今回初めて参加しました。自分で今まで感じていた以上にがんという病気は身近にあり、たかっている患者・家族がたくさんおられるのを改めて実感しました。自分に何はできるか？何をしなければいけないのか？これからしっかり考え、少しでも行動に移したいと思います。ありがとうございました。

【医療関係者】

(医師)

- 一つ一つの演題の時間が短い。90分ほど必要。中途半端です。テーマを絞るべき。
- テーマを絞るべき。ディスカッションの時間を増やしてほしい。1テーマの時間が短い、なので質問時間がなさすぎ。

(看護師)

- 全体的に参加して良かったと感じます。写真NGとしていても撮影している人もいた。こちらとしては不快となるのでスタッフが見張って注意してほしい。写真がOKな時、NGな時、それぞれ最初に伝達していただきたいです。撮ってOKなら撮影したいときもあったので。）
- 嚥下障害、抑うつ状態、ドライマウス、静脈栄養、経腸栄養など、専門用語の解説なしに講演で用いられていた。医療職ではない参加者にも分かりやすいように配慮した方がもっと良かったとおもった。
- 漢方薬について知識を得たく参加しました。実験、臨床試験に基づいたお話、わかりやすかったです。患者さんへの情報提供に役立てたいです。
- 会場は終始寒かったです。川合章先生のお話はとても良かったです。時間が足りなかったほどです。とても有意義な時間でした。
- 朝の受付からボランティアの方々の大変さを見ました。本当に心から感謝申し上げます。会場などとても良かったと思います。時間の管理も良かったと思いました。クロージングセッションは参加者全員に大きく許容させるものだったと思います。色んな意味で。こういう会はまた来たいです。
- 8/7に参加しました。きっと体調に不安な方、シビアな方も参加されているかと思いません。開始時の受付の案内、アナウンスが非常に良くなかったため、混乱しました。事前受付をしていても全く意味ありませんでした。ランチョンセミナーと分けるなど、工夫できると思います。このような学会形式に近いフォーラムを作り上げて下さりスタッフの方々ありがとうございます。
- イベントに参加して、ボランティアスタッフの皆様の努力を見て、今後の自分の進む道が見つかったような気がします。お弁当おいしかったです。ご馳走様でした。
- プラチナメーク、フォトプログラム（私はまだ必要ないのですが）いい企画だと思います。知り合いにはがん患者さん、その遺族がいますので来年に来れるよう知らせます。ナースにとってもよい勉強会になります。ナースの友人にも宣伝します。このセミナールームの名前だけでなく建物名、ビルも発表した方が会場がわかり易いと思います。私

は時間がなくあせっていたこともあり、迷いました。

- 3Fの展示ブース近くの会場はおしゃべりの声が入ってきて聞く環境としては好ましくないと感じた。ブース付近の入り口は出入りをやめるか会場とブースを離れた方が良い。
- 昨年初めて存在を知り（職場の廊下には貼ってありました）参加2回目です。9月よりがん化学療法認定コースの入学を決めたところです。この様に幅広い内容を一度に学習できる場は本当にありがたいと思います。更に私から患者さんに向けて活用していきたいです。ありがとうございました。
- とても活気あふれるイベントでした。遠方から参加したのですが、東京駅から迷いました。案内、掲示、⇄などがあると良かったです。
- 土日2日間に渡り参加しました。HP、mailにもあったようにクールビズで参りました。参加者の多くは患者さんなので、会場の温度調節は十分なのだろうと勝手に思い込んでいたのも失敗でした。上着を持ってこなくて、とても辛い思いをしました。とても寒かったです。過去3回、東京での開催でしたが、地方での開催は予定あるのでしょうか。
- 今回はサバイバーストークに参加して本当に自分の経験を語る事が難しいなと考えていました。でも、語ることで経験を共有して色々な患者さんが安心して過ごせることにも気づき、今後も活動していきたいと思いました。
- 医療者として自分がやるべきこと、やらなければいけないこと、再認識しました。行動します。
- 先生がとても丁寧でわかりやすかったです。スタッフの皆様も親切で感謝します。-187
- 8/7 開場前に長蛇の列になり混乱しました。セミナーのみ、ランチョンも希望と始めから列を分けた方が良いと思う。お弁当代を徴収しても良いから事前申し込みにした方が良いのではないか。募金箱に関して、透明な箱をスタッフが持ってお願いされていたが、とてもお金を入れづらい。CNJスタッフさんのブースをもっと目立つところ、もしくは受付付近の場所に置かれた方が良いのではないか。CNJスタッフの皆さん、ボランティアの方々の一生懸命さに来場者をおもてなしするお気持ちは伝わりました。ありがとうございました。
- 本日も会場はとても寒かったです。会場A, Bの後ろの方に座ってましたが、スタッフなのか後ろからの話し声が耳障りな時がありました。
- 今回初めて参加しました。普段、がんに関連した病棟(緩和ケアに近い)でNrとして働いていますが病気以外のことはソーシャルワーカーさん等にまかせていたり、知らないことも多く、今回参加して大変勉強になりました。病気の治療だけでなくあらゆる面から患者さんのFamily支援をしていきたいと思いました。今回は1日だけの参加だったので次回は全プログラム参加したいなと思いました。聞きたい講演がかぶっている所もあり動画のupたのしみにしています。
- 最新の情報や、知りたかったことあいまいな点が確認できました。
- お金を少しでもいいので集めて資料がついていたらよかった。空調（さむかった）

(薬剤師)

- 立ち見に対する対応、休憩できるスペースがよりよくなることを期待しています。どこ

の部屋が何階か、プログラムではわかりにくい。

- 色々な施設の先生の意見や考え方を知ることができて良かったです。
- 毎年新しい情報を得ることが出来、大変有意義です。
- 食事や補完。
- 産婦人科の病棟で働いています。今回学んだことを明日からの業務につなげていきたいと思えます。

(その他)

- 本イベントで行われた講義資料を web にて pdf として載せてほしい。映像とともに、コピーできる資料に書き込みながら在宅で復習したいです。
- がんと漢方薬を拝聴しました。
- この様なイベントを開催していただき、大変ありがとうございました。遠方からの参加ですので、当初は参加を迷いましたが、大変充実した時間を過ごすことができました。サバイバーの方の前向きなお姿（もちろん計り知れない葛藤があった上でだと推察しますが）やお話を伺って、私もこれからの歩みを改めて考えさせられました。また多彩なセッションでの御講義も興味深く、根拠に基づいた最新の知見を知ることができて非常に勉強になりました。スタッフの皆様のご尽力に心から感謝いたします。（今回の会場は立地が良く、地理を知らない者でもわかりやすくありがたかったです。）
- 部屋が狭いところがあった。会場の案内の仕方などはもう少し見直してもらいたい。
- 医療者ですが、多方面の情報がとても役立ちました。サバイバー対象だから得られる講演内容もあり、興味深かったです。サポーターケアの重要性を改めて強く認識できました。ボランティア活動にも興味をもつことが出来ました。
- がん患者の思いや不安などを知る機会にもなり、とても良かった。疾患を知ることだけでなく、その疾患の患者の気持ちを知る機会はあまりないため、このようなフォーラムの開催はとても有意義である。ありがとうございました。
- 実際の患者様方への意見、生活が知れてよかったです。また世間の取り組みもどんなものがあるかもわかることが出来ました。
- 会場に対して人が多かった。少し会場が寒かった。2 日目のお弁当の整理券の列などをもっとうまくやるべき。マイクの声が聞き取りづらい時があった。
- 製薬会社も儲かるかしらませんが、関係者皆、患者さんの事を考えて頑張っています。楽しんではないので、どうかご理解を。今日も私は会社とは別でプライベートで勉強します。皆さんギャグで製薬が儲かっているとおっしゃるので精神病んでいく開発マンもいます。
- イベント自体は大変良く、有意義な時間であった。スタッフの皆さんのご苦勞もあったと思えます。ただどの部屋も寒すぎです。大半の人が長袖であったため余計に室温を下げていたのでしょうか？調整は難しいですか？またスタッフさんの仕事なので仕方ないかもしれませんが、講演中にスクリーン下を通ったり室内を前に後ろにと動きすぎだと思います。
- 緩和ケア分野に特化して参加しました。今までなんとなくしか分かってなかったことを

わかりやすくレクチャーしてもらえてとても有意義でした。

- 在宅緩和ケアにとっても興味を持つことができました。これからは期待しつつ、自分もいつか関わりたいと感じました。

(無記入)

- 大変貴重な2日間でした。ありがとうございました。

【ヘルスケア関連企業勤務】

- 今年はブースがきつそうな印象でした。メーカーの協賛が少なかったのも気になります。秋葉原や日本橋でなくても、東京駅から近いところでまた今後も開催していただき、地方からも来られる、来やすい開催だと良いと思います。
- 大変勉強になりました。ご案内ありがとうございました。
- 講演内容が最新情報のため良かったが、ハンドアウト資料を一部分でも頂けると良いと思う。(有料も可)
- 患者さんだけでなく、様々な方々が真剣に勉強しよう、患者さんやご家族の方々に何か提供しようとされている熱意が強く感じられました。
- 無償でこのような有意義な会を開催して頂き感謝いたします。今後のご活躍を祈念しております。

【その他】

- 大腸がん、甲状腺、子宮体がんはわかりやすく理解できて大変有意義でしたが、乳がんは専門用語が多すぎて、あまり頭に入ってきませんでした。患者さん本人には理解できると思いますが、知識が得たいと思ってきた者にとっては難しいし、パワーポイントもうちと英語は省いてほしかったです。それと、エアコンが効きすぎ、寒すぎて体調を崩しました。来年はご配慮いただきたいです。乳がんでは BEC 活動報告に出られた方や、そのお仲間さん達が前の方に並んで席を取られていましたが、私語が多く先生の話が始めの方、聞き取りにくかったです。ご自身が乳がんということで、色々しゃべりたい気持ちはわかりますが、迷惑なので控えていただきたい。フェイスブックの友達申請などは終わってからも出来ることではないですか？
- 小さい部屋でのセッション中のスタッフの方々の出入りが多くて気が散った。
- 最終セッションだけでいいので、時間通りに終わる計画をして欲しい。新幹線とか諸々あるので。

【無記入】

- 大腸がんの患者さんのブログから情報を得て参加しました。講義内容が専門的でありながら分かり易かったです。短い時間にコンパクトにまとめられていてびっくりしました。今後の治療に対して参考になります。
- とても良かったです。無料なのにお弁当を出して大丈夫なのでしょう。

